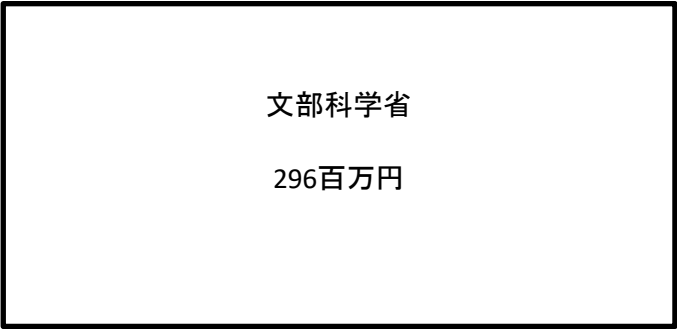


	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)	
事業名	地域ニーズに応える産学官連携を通じたリカレント教育プラットフォーム構築支援事業			担当部局庁	総合教育政策局		作成責任者
事業開始年度	令和4年度	事業終了 (予定)年度	令和5年度	担当課室	生涯学習推進課		生涯学習推進課長 石橋 晶
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	経済財政運営と改革の基本方針2022(令和4年6月7日閣議決定) 成長戦略フォローアップ(令和4年6月7日閣議決定) 新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画(令和4年6月7日閣議決定) 教育未来創造会議(第1次提言)(令和4年5月10日)		
政策	1 新しい時代に向けた教育政策の推進			主要経費	教育振興助成費		
施策	1-4 生涯を通じた学習機会の拡大						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20221215-mxt_kanseisk01-000026547-04.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	大学コンソーシアムや自治体等に対して、産官学金の対話の場(リカレント教育プラットフォーム)の構築等への支援を行い、①地域に分散している人材ニーズの調査・把握、②教育コンテンツの集約、③それらのマッチング、④広報・周知等を産業界のニーズを踏まえながら効果的・効率的に実施し、地域ニーズに応える人材の継続的な輩出に向けた仕組みの定着化を図る。						
現状・課題 (5行程度以内)	大学等がリカレント教育を継続的に実施するための課題として、ニーズ把握やそれに対応した教育プログラムの提供、受講生確保に向けた広報・周知等が挙げられるが、これらの課題解決に向けた取組は、個別の教育機関単位ではなく、地域単位で行うことが効果的・効率的であると考えられ、さらに、リカレント教育の取組を地域に根付かせ、地域ニーズに応じた人材育成に資するものと考えられる。						
事業概要 (5行程度以内)	大学コンソーシアムや自治体等において、①地域に分散している人材ニーズの調査・把握、②教育コンテンツの集約、③それらのマッチング、④広報・周知等を産業界のニーズを踏まえながら効果的・効率的に実施する体制を整備できるよう、産官学金の対話の場(リカレント教育プラットフォーム)の構築や、コーディネーターの配置等に必要な経費を措置し、地域ニーズに応える人材の継続的な輩出に向けた仕組みの定着化を図る。						
事業概要URL	https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/manabinaoshi/mext_00006.html						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	-	-	-	-	-
		補正予算(B)	-	-	296	-	
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	296	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	▲ 296	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	296	-	
	執行額(G)		-	-	0		
	執行率(%) =(G)/(F)		-	-	-		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		-	-	-		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)		教育政策推進費		-		
		(目)	教育政策推進事業委託費				
		(目)	職員旅費				
		(目)	諸謝金				
		(目)	委員等旅費				
		(目)	庁費				
	計(A)		-	-			

活動内容① (アクティビティ)		大学コンソーシアムや自治体等に対して、産官学金の対話の場(リカレント教育プラットフォーム)の構築等の支援。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		産官学金の対話の場(リカレント教育プラットフォーム)の構築	事業委託件数	活動実績	件	-	-	-	-	-	
				当初見込み	件	-	-	-	12	-	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	本事業はリカレント教育プラットフォームの構築等への支援を行い、地域ニーズに応える人材の継続的な輩出に向けた仕組みの定着化を図ることを目的としている。プログラムの開発やニーズのマッチングの実現、地域課題実現など中長期的に取り組むことが必須であり、その第一歩として仕組みを構築した機関数を設定。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5 年度		
		契約機関の事業を支援することで、契約機関が事業の仕組みの構築化を行えるようになること。	仕組みが構築化された機関数	成果実績	件	-	-	-	-		
				目標値	機関	-	-	-	12		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		根拠: 令和4年度地域ニーズに応える産学官連携を通じたりカレント教育プラットフォーム構築支援事業概要 文部科学省ホームページ「地域ニーズに応える産学官連携を通じたりカレント教育プラットフォーム構築支援事業」概要図より出典: https://www.mext.go.jp/content/20221205-mxt_syogai03-000026206_1.pdf									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		-									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		令和5年度に事業終了するため複数設定していない									
事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名称	-									
	URL	-									
	該当箇所	-									

[illegible]

※執行実績がないため、イメージを記入。

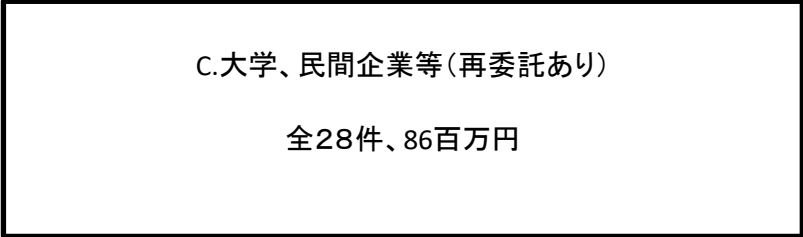
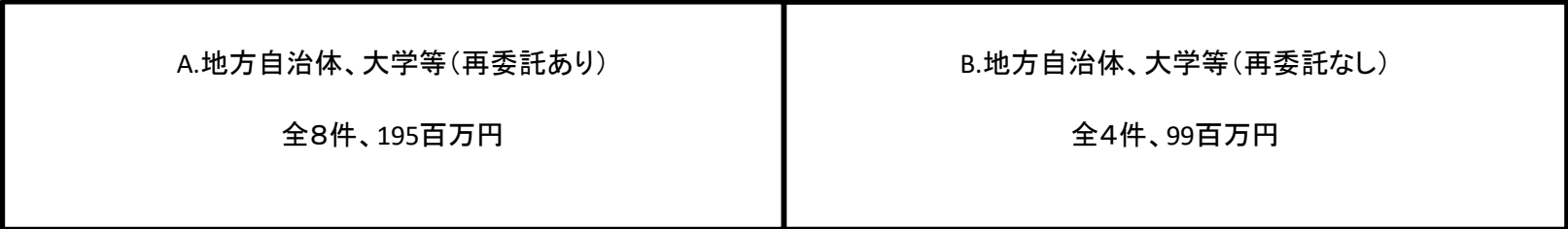


- 諸謝金 :0.5百万円
- 職員旅費 :0.1百万円
- 委員等旅費 :0.1百万円
- を含む

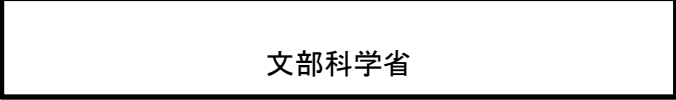


- ・リカレント教育プラットフォームの構築
- ・コーディネーターの配置 等

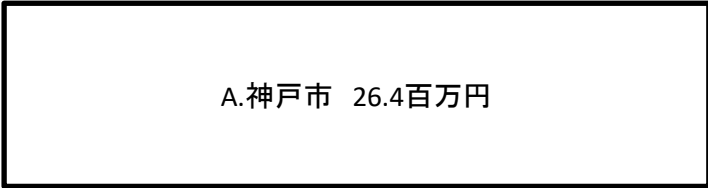
委託【随意契約(企画提案)】



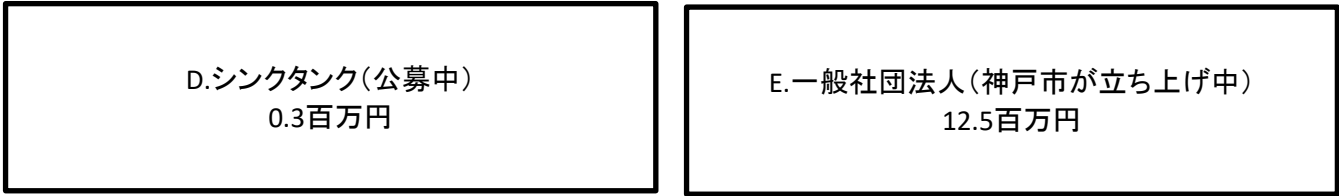
代表例:神戸市のケース



委託【随意契約(企画提案)】



再委託(公募による随意契約)



なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金 額が支出されている者 について記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	職員人件費、通勤手当	1.3	人件費	職員人件費、通勤手当	9
	諸謝金	講師料	1.2	諸謝金	委員会出席謝金	1.7
	旅費	講師旅費	0	旅費	調査旅費	2.3
	借損料	会場借り上げ	0.6	借損料	会場借り上げ	0.9
	消耗品費	コピー用紙など消耗品購入	0.1	消耗品費	コピー用紙など消耗品購入	0.1
	会議費	お茶	0.1	通信運搬費	開催通知発送	0.3
	雑役務費	ウェブサイト作成	8.4	雑役務費	ホームページ制作、印刷等	9.0
	保険料・消費税	保険料、消費税	0.8	消費税	消費税	1.0
	再委託費	ニーズ武運籍、企画委託	12.8	一般管理費	一般管理費	1.9
	一般管理費	一般管理費	1.2			
	計		26.4	計		26.4
	C.			D.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	人件費	12.5	雑役務費	調査旅費	0.3
	計		12.5	計		0.3
	E.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	人件費	12.5			
	計		12.5	計		0
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	京都府	2000020260002	-	26.4	随意契約(企画競争)	26	100%	-
2	神戸市	9000020281000	-	26.4	随意契約(企画競争)	26	100%	-
3	石川県	2000020170003	-	26.3	随意契約(企画競争)	26	100%	-
4	国立大学法人九州大学	3290005003743	-	25.7	随意契約(企画競争)	26	100%	-
5	新潟県	5000020150002	-	25.4	随意契約(企画競争)	26	100%	-
6	特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学	7012405001887	-	24.2	随意契約(企画競争)	26	100%	-
7	国立大学法人三重大学	2190005003044	-	23.2	随意契約(企画競争)	26	100%	-
8	岩手県	4000020030007		17.8	随意契約(企画競争)	26	100%	-
B								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国立大学法人北海道国立大学機構	9460105001715	-	26.4	随意契約(企画競争)	26	100%	-
2	国立大学法人大分大学	3320005001974	-	25.5	随意契約(企画競争)	26	100%	-
3	国立大学法人奈良国立大学機構	2150005002173	-	25.3	随意契約(企画競争)	26	100%	-
4	国立大学法人山形大学	8390005002565	-	21.9	随意契約(企画競争)	26	100%	-

